



道徳便り

文責：道徳教育担当

『お手つだいハグハグ大作戦』

取り組みへのご協力ありがとうございました！

お手伝いをして自己有用感を高め、家族からハグなどのスキンシップをとってもらうことで自己肯定感を高めていってほしいと思い取り組みました。2回目の取り組みでしたが、心温まるひとときになったのではないのでしょうか。

子どもたちとお家の方から寄せられた感想をご紹介します。

【子どもたちの感想】

(低学年) ○おてつだいをして、ハグをしてもらってうれしかったです。

○おてつだい、たのしいんだなあとおもいました。

○さいしょはめんどくさいなと思ったけど、だんだんなれてきたのしくなったので、いつもお手つだいをしたいなと思いました。

(中学年) ○いっぱいお手伝いができてほめてもらったので、もっとお手伝いをしたいと思いました。

○これからもたくさんお手伝いをしてタッチしてもらいたいです。

○いろいろなお手伝いができてよかったです。少しでも家族の役に立てたり、お母さんがすることが少し少なくなったりしたからよかったです。

(高学年) ○ぼくもいろいろなことができていくようになってきてうれしいです。

○手伝いをいっぱいできたのでよかったです。日ごろからお手伝いを習慣づけたいです。

○この三日間でお手伝いへの意識が高まりました。これからも、たくさんのお手伝いをしていきたいです。



【お家の方からの感想】

○いつも「お手伝いしょっか？」って言ってくれてありがとう。おかげで毎日楽しいよ！

○いつもお願いをしたら快くお手伝いをしてくれて助かっています。ありがとう！これからも頼りにしているよ！

○新しいお手伝いにも挑戦してすごいです！ありがとうね！

○毎日、自分から進んでお手伝いをしてくれるので本当に助かります。感謝とハグも続けていきたいと思います。

○食事作りもできるようになってすごいですね！とても頼りにしています。

○とても助かりました。何もしていないときもハグをたくさんしたいです！

冬休みにも、お手伝い＆「ありがとう」のスキンシップを続けて、家族の笑顔があふれる毎日を過ごしてほしいと思います。